

うさぎのひつじ

小風 さち

あるひ、うさぎは、はらっぱにねころぶと、そらをみあげて、かんがえました。

「たかいたかい、やまのちかくで、くらすつて、どんなきもちかしら」

「うさぎはおきて、せのびして、とおくをながめて、おもいました。

「あおいあおい、うみのそばで、くらすつて、どんなかんじが、するものかしら」

「かぜが、さらさら、ふいています。
くもが、ふーふー、ながれてゆきます。
きめた。わたし、ひつこし、しよう」

「うさぎは、はつきり、いいました。
うさぎは、はつきり、いいました。

「そうときめたら、にづくり、にづくり。
うさぎは、とつとつ、はしつてかえると、リュックサックをだしました。

「だいじなものだけ、もつていいこう。ほんとうに、だいじなものだけ」

「うさぎは、へやをみまわすと、いちばん、おきにいり

のふくと、いちばん、おきにいりのサンダルを、リュックサックにいれました。それから、だいすきな、はなもようのパジャマと、だいすきなスリッパをいれました。それから、ぼうしと、てぶくろと、みずぎと、サングラスをいれました。それから、「おつと、わすれるとこ」

と、ハブラシに、タオルに、せつけんに、ちいさなみ

みかぎりも、いれました。

「できた！」

うさぎは、リュックサックを、せおいました。さあ、やまのちかくかうみのそばへ、ひつこしです！

「だけど、おなかがすいたら、どうするの？」

「と、そのときです。うさぎは、はつと、たちどまりました。

「だけど、おなかがすいたら、どうするの？」

うさぎは、おさらをいちまいに、コップをいつゝ、スプレーにフオーラ、おなべに、フライパン、しおに、さとうをいれました。それから、リュックサックの、みぎのポケットにイチゴのジャム、ひだりのポケットにハチミツを、ぎゅつ、ぎゅつと、おしごみました。

「できた！」

うさぎは、よいしょと、リュックサックを、せおいました。リュックサックは、ぎつちぎち。さあ、やまのちかくかうみのそばへ、ひつこしです！

と、そのときです。うさぎはまた、たちどまりました。

「だけど、よる、ねるときは、どうするの？」

うさぎは、もうふと、まくらと、めざましどけいを、ぐるぐるしばつて、リュックサックにのせました。

「これでよし。だいじなものは、ぜんぶもつたわ」

うさぎは、よいしょと、リュックサックをせおいました。さあ、やまのちかくかうみのそばへ、ひつこしです！

